

2016年の「香教組署名」1267筆提出



発行所
高松市田村町1033-3
TEL (087) 867-4797
FAX (087) 867-6446
kakyoso@kakyoso.com
香川県教職員組合

定価 1部50円 1月100円
組合員の購読料は組
合費に含む

香教組ホームページ
http://kakyoso.com/



大野中央執行委員長(左)と
半山課長補佐(右)

最近では採用選考試験を受ける講師も学級担任をする事例が増えている。7月は、現場は特に忙しい。講師経験を考慮した採用選考試験制度にして欲しい。
〈県教委の回答〉
関係部署に伝えて置く。

香川の教職員の声を受け止めて!

2月14日(火) 香教組は、香川県教委義務教育課へ。2016年度分「香教組署名」1267筆を提出しました。職場のみなさんの声を具体的に話し、職場の環境改善について訴えました。

○ 香川の給与は全国的に見ても低い水準。中でも、ベテラン層の給与が10年近くほとんど上がっていない。
○ 養育費にもお金がかかる時期。
○ 若年層も奨学金を返済している人も少なくない。
○ 講師も給与が早いうちに昇給が停止する。

○ すべての教職員の待遇改善を。子どもたちの教育環境のためにも、教職員の労働環境のためにも早期に全学年での35人以下学級の実現のために各方面に強く働きかけてください。
○ 中1でせつかく落ち着いても、中2で元に戻ると生徒の様子が変わる。学校の裁量だけではやっていけない。
○ 全体的な長時間過密労働を現場任せにせず、具体的な対策をとって欲しい。
○ 青年教職員に即戦力を求めないように。私生活と仕事をバランスをとって生活できるような環境を整えて欲しい。

2016年度
香川県知事 殿
香川県教育委員会 殿

資金改善や多忙化解消等のための要求署名

教職員の資金の改善や多忙化解消等のため下記のことを要求いたします。

記

- 1 教職員として安心して暮らすことができる給与を保障するとともに、すべての教職員の待遇改善をはかってください。
- 2 少人数学級を早期に充実・発展させてください。小・中全ての学年で35人以下の学級を実現してください。
- 3 長時間勤務・多忙化を解消し、実質的な拘束時間の短縮に向けて具体的な措置をとってください。
- 4 講師経験を考慮した採用制度にしてください。

氏名

取り扱い団体 (香川県教職員組合)

2016年の「教育全国署名」9296筆提出

香川の教育をよくする県民会議



太田会長(左)と白井総務課副課長

2月9日(木) 香川の教育をよくする県民会議(香教組・高教組・私教連・香大教組・香退協・高退協・科学者会議・県労連で構成)は、香川の教育の改善を求め、9296筆の署名を提出しました。

太田会長
小児科の医師の立場から見て、保護者は大変忙しくなっています。5時以降特に6時前の診察が多くなっています。経済的な厳しさも含めて余裕がなくなっていることがうかがえます。子どもの貧困はますます厳しくなり、健康問題も深刻です。アレルギーや花粉症も増えています。給食も含め、学校での生活指導面での先生の負担が増えています。家庭に余裕がないため、子どもたちが集団としてのかかり方を学ぶのが難しくなっています。少人数学級を実現するとともに、学級担任でなくてもサポートできる体制を早急に整えてもらいたいと思います。

3月2日(木) 香教組大川支部は、東かがわ市教委と人事異動を働きやすい職場の実現のための要求書を提出し交渉を行いました。

組合…納得のいく人事異動と内示を市教委…転居を伴う異動については一週間前に知らせている。
組合…全学年35人以下学級を市独自で市教委…できる範囲でやっている。県に多方面からお願している。
組合…夏休みの短縮はやめてもらいたい。5日間の日課も学校によって違う。
市教委…5日すべてを半日にしたところには、もう少し子どもとふれあう時間の確保を言った。国の政策にもある。東かがわ市としてはこれ以上増やす気はない。

組合…土曜授業も負担だ。

東かがわ市教委交渉
お盆3日間は閉庁したい…。法の整備が課題

市教委…体験活動を入れる時間がない。先生方には休んでもらいたい。
組合…夏休みが短縮になったことで夏休みに休みが取れなくなった。行事をもたない期間はできるだけ休んでほしい。お盆の3日間を閉庁にしたい。なんとか法的なものをクリアしていきたい。
市教委…幼小中連携をして子どもたちにはつなぎ目をスムーズに乗り越えてほしい。継続的に同じ目標を持ってとりくむことが大切。緩やかに進んでいきたい。教員配置の国の基準では、小中一貫にしないと、中学校の教員が確保できないという問題もある。

2016年度
香川県知事 殿
香川県教育委員会 殿

香川県高松市田村町1033-3
香川の教育をよくする県民会議
会長 太田 勇生

「ゆきとどいた教育を求める香川県署名」
教育機会をなくし、子どもたちがゆきとどいた教育を求める要求書

＜要求の理由＞
いま全国に他県に比べて子どもたちの教育に大きな差を求めています。私たちは、子どもたちの権利にもとづいて、すべての子どもたちに豊かな学びと成長の機会を確保する教育を求め、なげきながら考えています。一人ひとりの子どもたちにゆきとどいた教育を実現するために、次の事項について、早急に具現化されるよう強く要請します。

＜要求事項＞

- 1 すべての小・中・高・高等学校で少人数学級を実現してください
- 2 子どもと面対面向き合う正規の教職員を増員してください
- 3 歴史の事実を認め、戦争を美化するよう教科書改訂を中止してください。教科書改訂は、現場の教職員の声を反映させ、教育委員会が市民会議を公開してください
- 4 小・中学校、県立学校の着付費、給食費など学校負担金を無償にしてください
- 5 高校生や大学生に対する給付制の奨学金制度、就労奨励金を創設してください
- 6 私学助成を大幅に増額してください
- 7 父母・住民合意のない学校の統廃合を押しつづ、小規模校や定時制校を廃止しないでください
- 8 地域の小・中学校を守るため、学校設置計画や小・中一貫校導入や統廃合を押しつづけないでください
- 9 学校現場職員の業務の負担軽減をせず、正用非用を厳しくし、身分・待遇を保障してください
- 10 体育館などの施設を含めた学校の施設・設備を改善し、地域に開かれた校舎にしてください
- 11 義務教育用図書・教材を削減せず、拡充するよう国に働きかけてください
- 12 障がいのあるすべての子どもたちの教育の充実に向け、障がい児の施設・設備の充実、狭くゆとりがない環境の解消のための学校施設、教職員増員など教育条件を整備してください
- 13 子育て支援制度を充実させ、就労前の保育および教育をすべての子どもに保障してください

氏名	住所
	香川県

※ 上記個人情報は公開するものではありません。 取り扱い団体 香川の教育をよくする県民会議

